

公立春日井小牧看護専門学校屋上防水改修工事

特記仕様書

1. 工事概要

(1)	工事名称	公立春日井小牧看護専門学校屋上防水改修工事
(2)	工事場所	春日井市 八田町 地内
(3)	敷地・地番	春日井市八田町2丁目3番地1
(4)	用途地域	第一種中高層住居専用地域
(5)	防火指定	準防火地域
(6)	主要建物用途	専門学校
(7)	構造・規模	鉄骨造3階建 延べ面積 3,195.46㎡
(8)	工事種別	修繕
(9)	工事内容	防水改修 一式

2. 共通事項

(1) 総 則	この特記事項以外は下記に準拠する。但し、本工事に関係しない事項は適用しない。		
ア.	春日井市契約規則		
イ.	工事請負契約書		
ウ.	質問回答書		
エ.	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修	公共建築工事標準仕様書	(建築工事編) (令和4年版)
	〃	〃	(電気設備工事編) (〃)
	〃	〃	(機械設備工事編) (〃)
	〃	公共建築改修工事標準仕様書	(建築工事編) (〃)
	〃	〃	(電気設備工事編) (〃)
	〃	〃	(機械設備工事編) (〃)
	〃	建築物解体工事共通仕様書	(〃)
	国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修	公共建築設備工事標準図	(電気設備工事編) (〃)
		〃	(機械設備工事編) (〃)

(2) 官公署その他への手続き 届出手続きに要する費用はすべて受注者負担とする。

(3) 疑義に対する協議 設計図書に関する疑義は、原則として入札執行前に質問回答書にて確かめるものとする。

(4) 工事写真

ア. 本工事写真は電子納品の対象工事とする。（ただし契約金額が500万円を超えるのものに限る。）

イ. 対象となる成果品の作成については、「春日井市電子納品運用ガイドライン（案）」に基づくものとする。

ウ. 成果品の提出部数については、電子媒体（CD-RもしくはDVD-R）2部とする。

エ. 受注者は、電子納品に必要なハード及びソフト環境の整備を行うものとする。また、検査時（中間検査、完了検査）に写真情報の閲覧機器を準備するものとする。

オ. 全写真は紙媒体で閲覧できるようにインデックスプリントを準備するものとする。

カ. その他、電子納品に関する詳細な取扱いについては、発注者、受注者協議の上、決定する。

キ. しゅん工写真は、着手前の写真と対比ができるよう撮影する（新築工事を除く）。また監督職員の指示があった場合その箇所も撮影する。

(5) しゅん工図書 しゅん工図、保全に関する資料を提出する。しゅん工図は契約図面を完成時の状態に表現する。しゅん工図はC D等に入力したC A Dデータ(オリジナルとD X F形式)及びA 2版二つ折製本1部とする。

施工図は、A 2版二つ折製本1部とする。保全に関する資料は1部とする。

(6) 書類の書式 本工事に係る提出書類は、原則として A 4 版とする。

(7) 工事表示板等 工事期間中は監督職員の指示する場所に工事表示板(W=900、H=600程度)を設け、工事名、発注者(春日井市と表示)、工事監理者、受注者等を入力する。

建設業の許可票等の関係法令に定められた表示板及び建退共通用標識を監督職員の指示する場所に掲示する。

1次下請総額の如何に関わらず施工体系図を作成し、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲示する。

(8) 発生材、解体材の処理

発生材については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」「資源の有効な利用の促進に関する法律」「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」その他関係法令の規定を遵守し、適正に処理する。

引渡しを要するものは、監督職員の指定する場所に整理し、引き渡す。

ＰＣＢを使用している機器材料は引渡しを要する。撤去した機器のメーカー名、型番、製造年月日を記載したリストを作成する。

ア. 建設廃棄物 「建設廃棄物処理計画書」を監督職員に提出する。

完了時には、「建設廃棄物処理実績書」及び関係書類を提出する。

また、マニフェストについては、処分完了後にA・B2・D・E票（積替用の場合はA・B2・B4・B6・D・E票）を監督職員に提示する。

イ. フロン類の回収 「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律」に基づいて行う。

ウ. 石綿含有仕上塗材の除去・補修、既存壁等への作業

既存の壁等に対して作業（仕上塗材の除去・補修、コア抜きやアンカーボルト打設作業など仕上塗材の破断を伴う全ての作業）をする場合は、既存壁等の石綿含有仕上塗材使用の有無を確認し、石綿が含有されている場合は、除去工法、作業方法等について関係法令所管部局及び監督職員と協議の上、適切な石綿飛散防止措置を講じること。

工事に伴い発生する建設廃棄物のうち、次のものは分別収集し再資源化施設へ搬出する。

再資源化施設への搬出 (ア) コンクリート塊 (イ) アスファルトコンクリート塊 (ウ) 建設発生木材

提出書類については、建設廃棄物と同様とする。

オ. 建設発生日 処理については事前に「建設発生日処分計画書」を監督職員に提出し、他法令による許可を要する場合は、その写しを提出する。

また、完了時には「建設発生日処分実績報告書」及び関係書類を提出する。

処分地については原則次の場所で行ふこととする。処分地を変更する場合は監督職員と協議する。

搬出先 名称 (路線名・施設名)	住所	数量	土質区分	片道運搬距離	備考

力。建設副産物実態調査 建設副産物情報交換システムに必要項目（計画・実績共）を入力し、再生資源利用（促進）計画書及び実施書を提出する。

（COBRIS） 「COBRIS（建設副産物情報交換システム）」については建設副産物情報センター（ホームページ<https://www.recycle.jacic.or.jp/>）から入手する。

(9) 騒音・振動の削減 施工中に使用する建設機械類については、原則として低騒音・低振動型のものを使用する。

(10) 工事実績情報の登録 請負代金額500万円以上の工事は、受注・変更・完成時に、(一財)日本建設情報総合センター(JACIC)の工事実績情報システム(CORINS)に工事実績情報の登録を、その内容の確認を監督職員に受けたうえ行う。また、登録後にJACICが発行する「登録内容確認書」を監督職員へ提出する。

(11) 化学物質の濃度測定

次の揮発性有機化合物（VOC）等の室内濃度の測定を実施し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認して監督職員に報告する。

測定物質	・ホルムアルデヒド	・トルエン	・キシレン	・パラジクロロベンゼン	・エチルベンゼン	・ステレン
------	-----------	-------	-------	-------------	----------	-------

測定する室/測定箇所数（ / ）（ / ）（ / ）

測定回数（着工前 /しゅん工時 ）

(12) 施工条件

ア. 施工日・施工時間 制限 ☐ 有 () ☒ 無

イ. 施工に必要な実日数以外に見込んでいる事項

準備期間 ☒ 30日 ※ () 休日 (年末年始及び夏季休暇) ☒ 9日 ※ () その他作業不能日・ (: 日) ※図示

ウ. その他 ()

(13) その他 ア. 加入する保険の種類は、建設工事保険、火災保険、組み立て保険等とする。期間は、工事資材の現場搬入の日から工事目的物の引渡しの日までとする。
(特に定めのない限り、契約上の工事完成期日経過後 14 日間とする。) 保険金受取人(被保険者)は、受注者とする。

イ、本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

ウ、建設業退職金共済制度について、本工事に関わる自社及び下請貸会社の中にこの制度を使用する者がある場合は、同制度に加入し、掛金収納書を提出する。同制度を使用しない又は証紙を購入しない場合は、理由書等を提出する。工事完成后、速やかに掛金充当実績総括表を作成し、発注者に提示しなければならない。

エ. 本工事が、各種調査等の対象工事になった場合は必要な協力をする。

オ. 工事の施工にあたっては、関係法令等を遵守するほか、作業者の安全確保に努める。

工事箇所周囲の地中埋設管については、注意を払うこと。特に、ガス埋設管においては、ガス供給会社に問い合わせを行うなど、ガス管位置の経路調査（無償）を活用するなど、ガス管損傷事故防止に努める。

カ. 施工計画書の作成においては、(一社)公共建築協会発行「建築工事の施工管理(令和2年版)」、「電気設備工事の施工管理(令和2年版)」、「機械設備工事の施工管理(令和2年版)」に記載の施工計画書作成要領を参考とし、提出方法については監督職員と協議する。

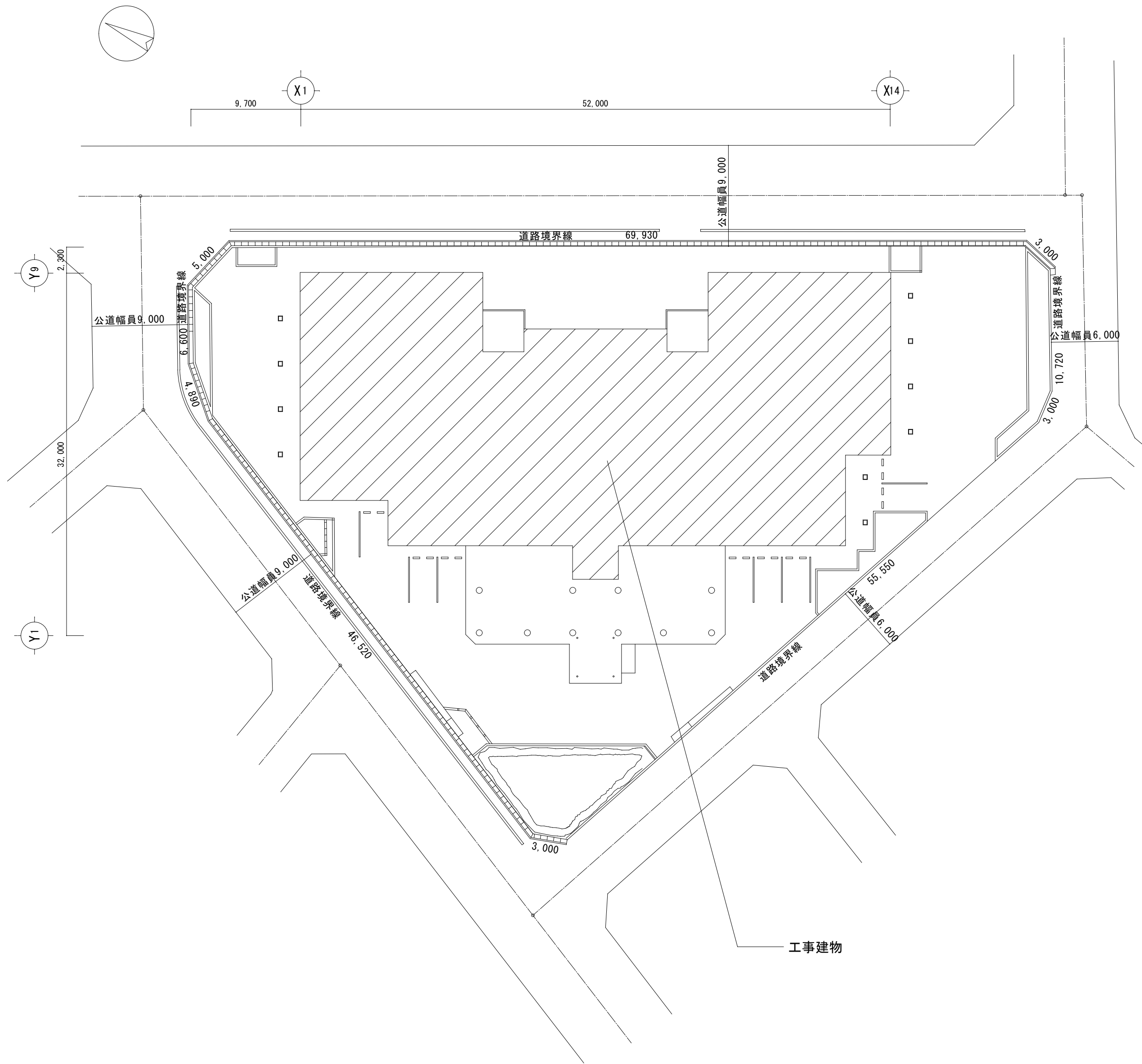
3. 特記事項

- (1) 本工事は施設管理者と工程等を十分協議すること。
- (2) 防水保証の期間は引渡しから10年とし、受注者、施工者、メーカーによる連名で提出すること。
- (3) 別途契約において空調更新工事を7月下旬から8月末日に予定しているため、空調更新工事受注者と工程調整を十分に協議すること。

事務所名	株式会社 I S H I D A 設計	公立春日井小牧看護専門学校屋上防水改修工事	令和7年度	1
一級建築士事務所	愛知県知事登録（いー6）第11962号	特記仕様書	設計図	
一級建築士登録	第137135号 石田欽司	春日井市建設部施設管理課	A2	



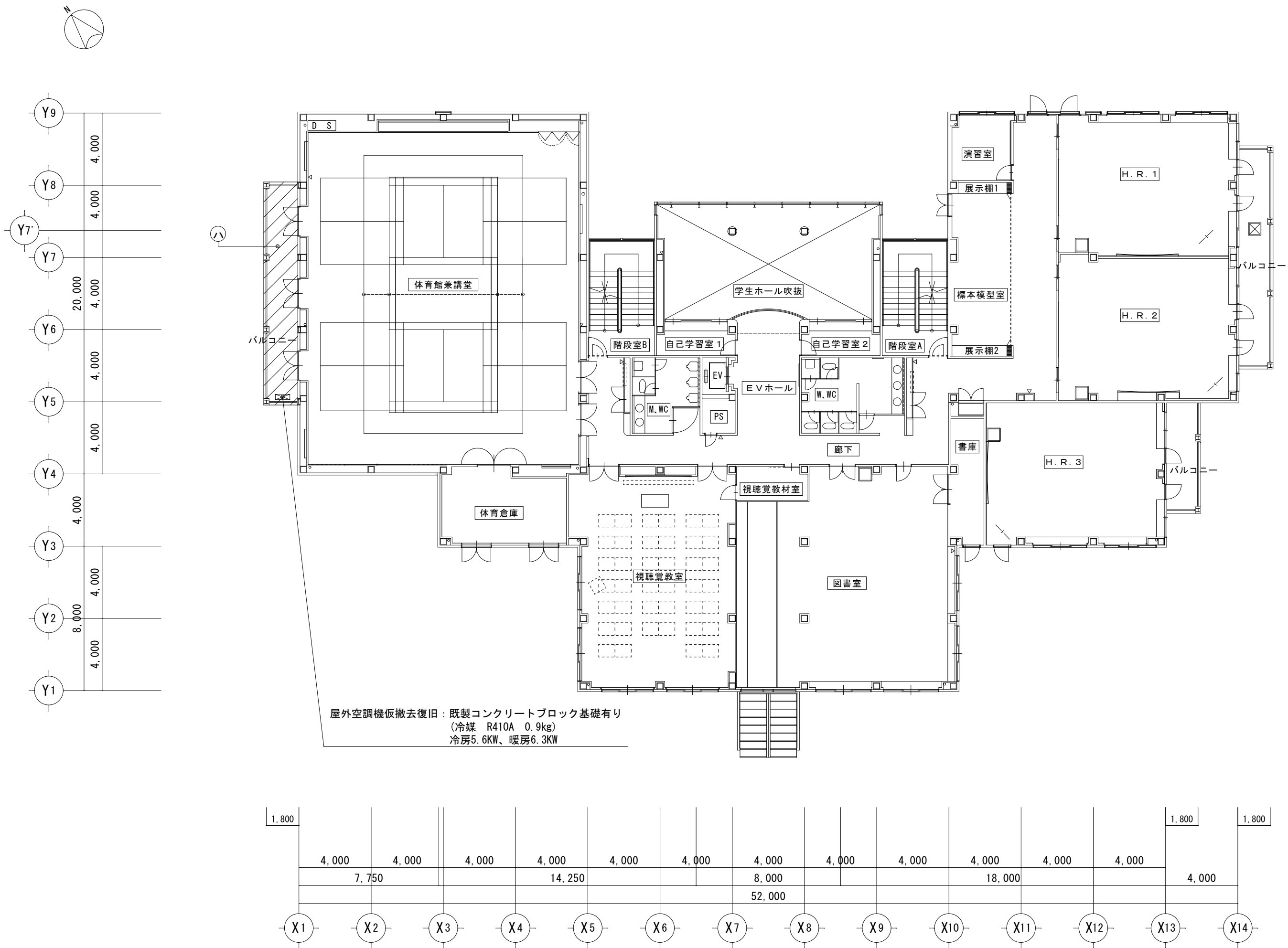
案内図 S=1/2500



配置図 S=1/300

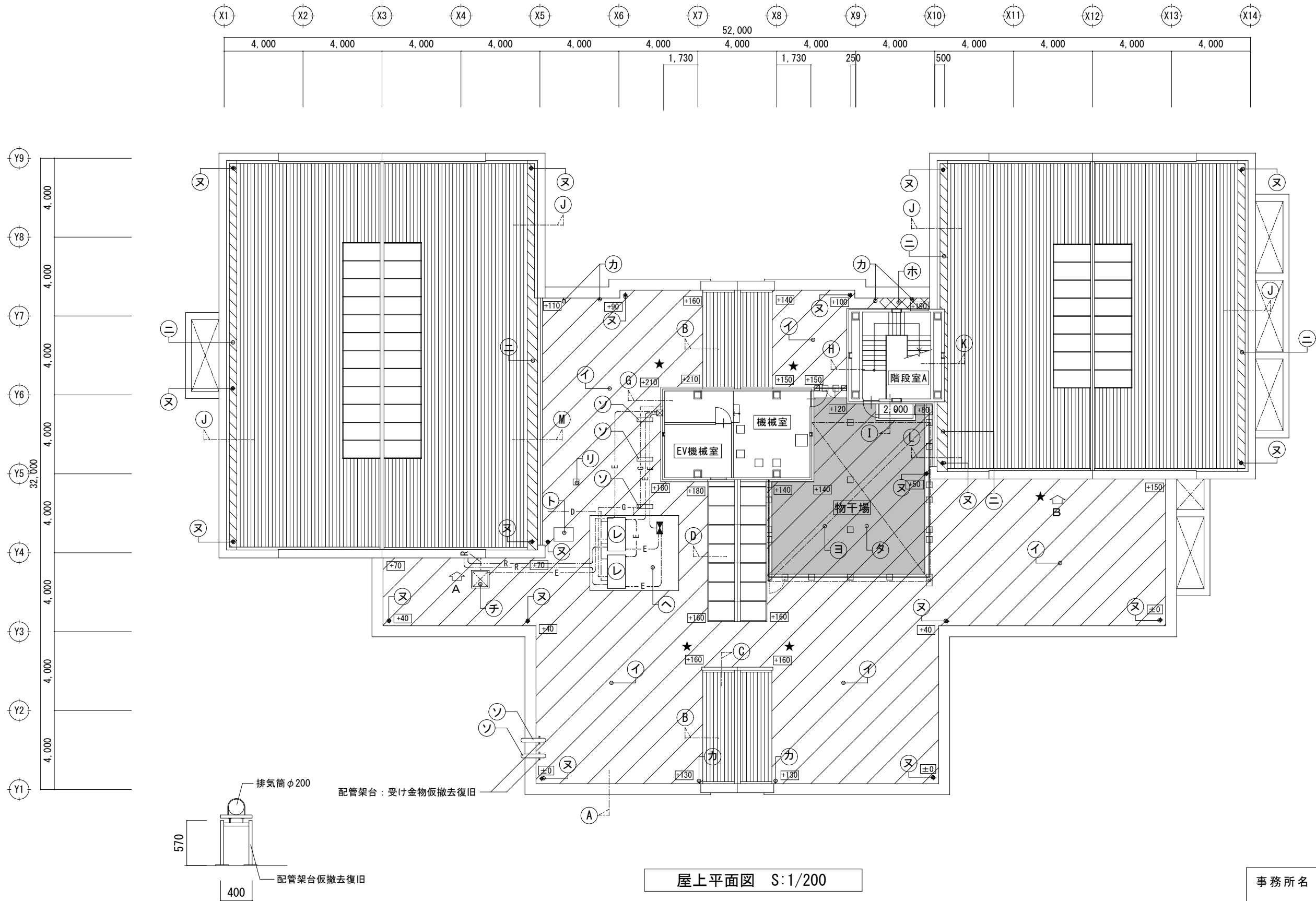
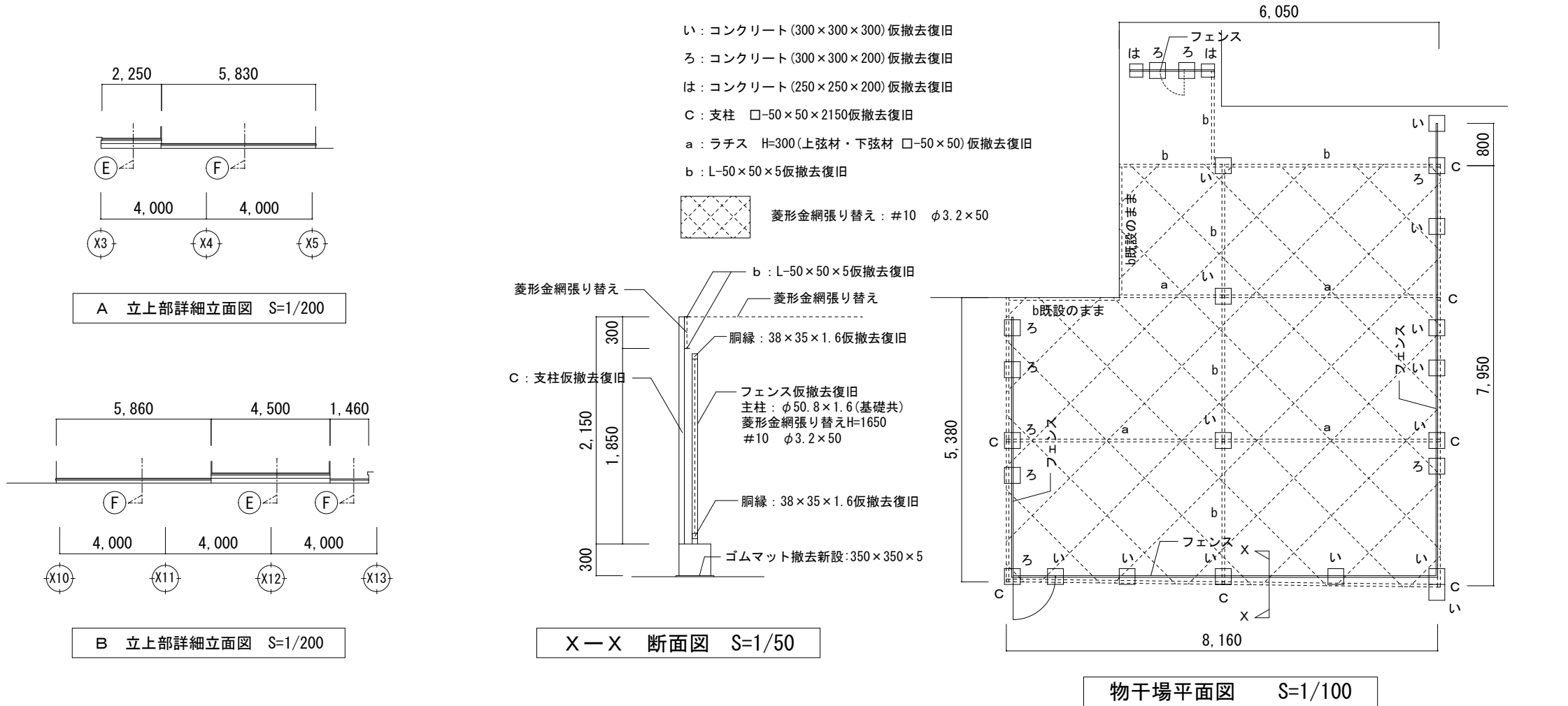
事務所名	株式会社 I S H I D A 設計	公立春日井小牧看護専門学校屋上防水改修工事
一級建築士事務所	愛知県知事登録 (いー6) 第11962号	案内図 配置図
一級建築士登録	第137135号 石田 欽司	春日井市建設部施設管理課

凡 例		改修前	改修後
(ハ)		バルコニー平場：塗膜防水既設のまま	水洗い、下地調整の上 ウレタン塗膜防水新設 (X-2)



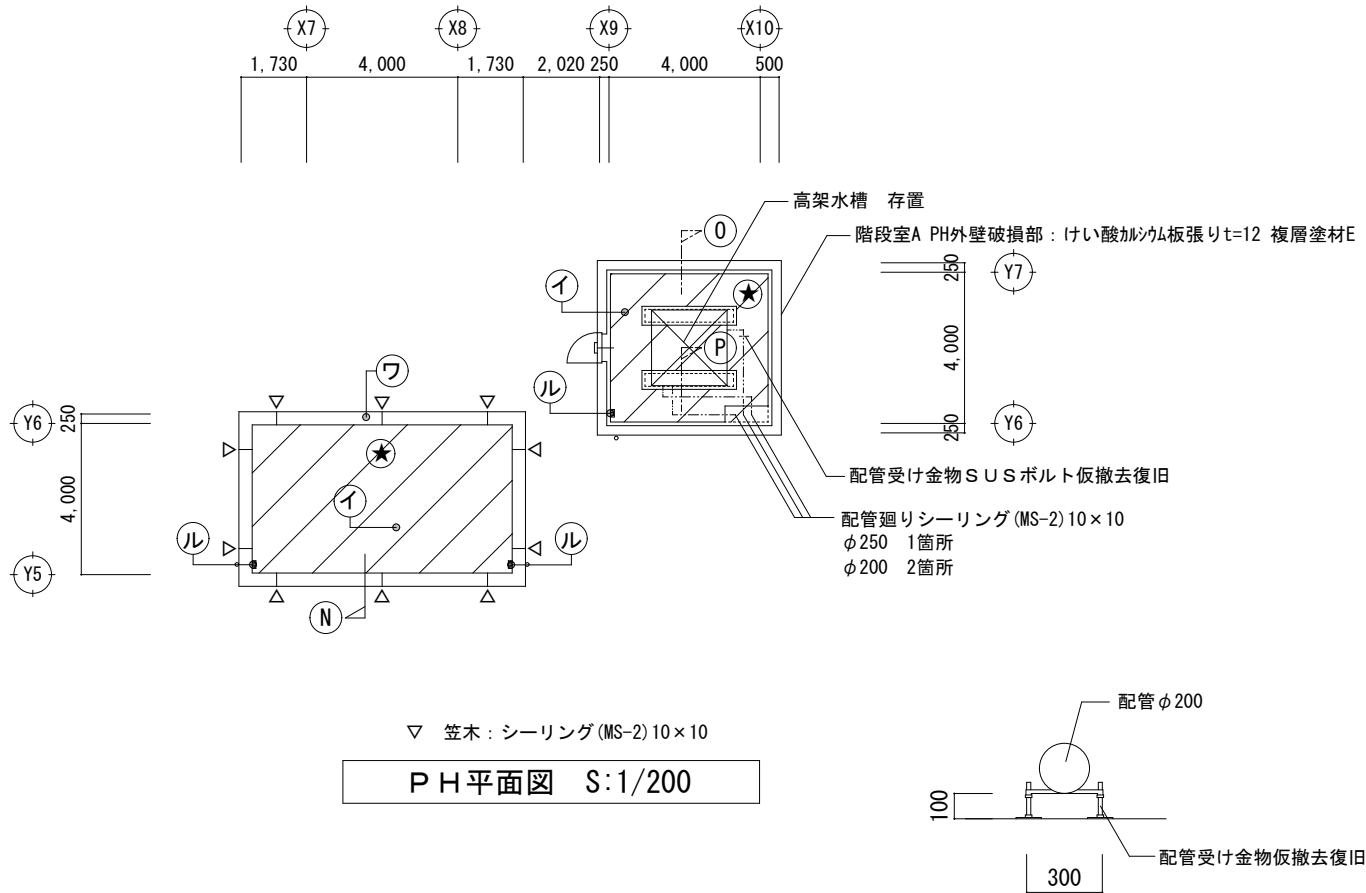
屋外空調機仮撤去復旧：既製コンクリートブロック基礎有り
(冷媒 R410A 0.9kg)
冷房5.6KW、暖房6.3KW

2 階平面図 S:1/200

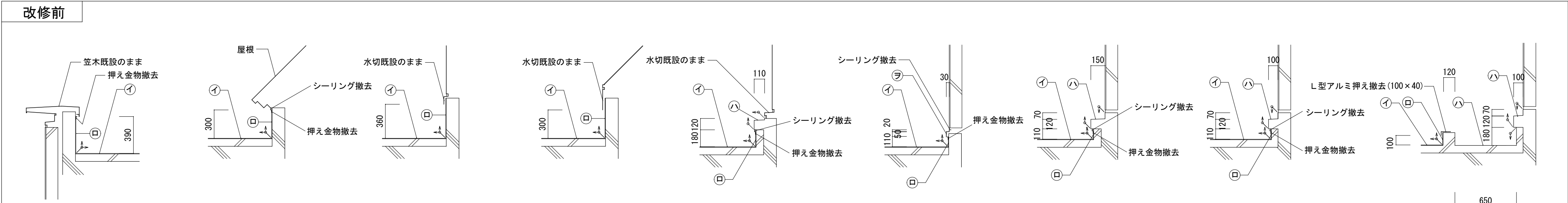
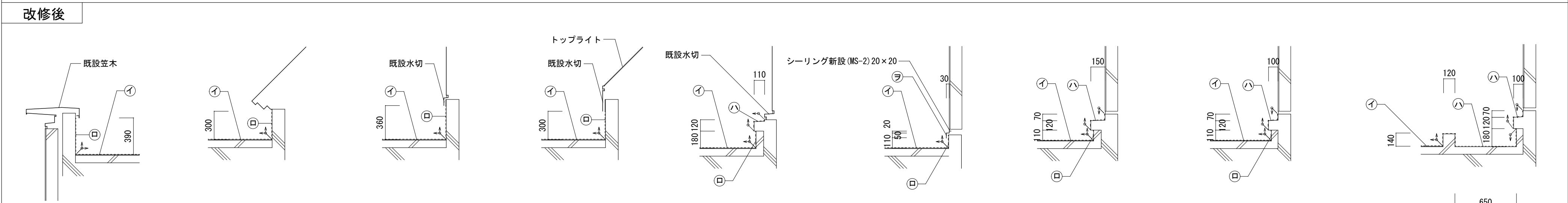
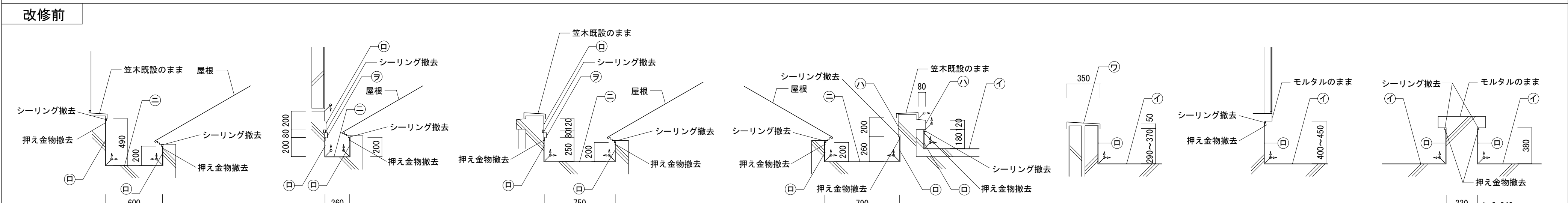
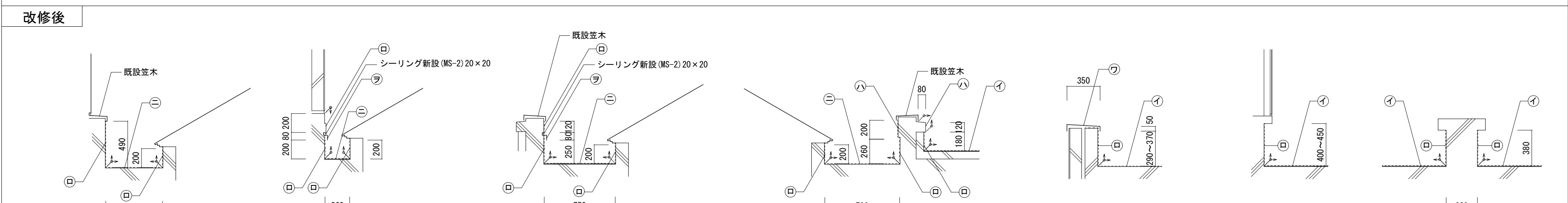


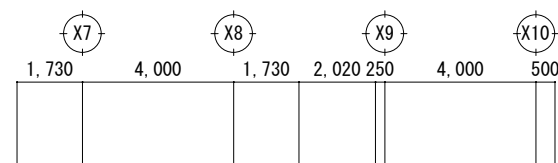
凡 例		改修前	改修後
イ		平場：露出アスファルト防水層既設のまま	水洗い、下地調整の上 ウレタン塗膜防水新設 (X-1 機械式固定工法)
ロ		立上り：露出アスファルト防水層撤去	水洗い、下地調整の上 ウレタン塗膜防水新設 (X-2)
ハ		平場・片アゴ笠木：塗膜防水既設のまま	水洗い、下地調整の上 ウレタン塗膜防水新設 (X-2)
ニ		平場：露出アスファルト防水層撤去	水洗い、下地調整の上 ウレタン塗膜防水新設 (X-2)
ホ		平場：露出アスファルト防水フクレ炙り戻し	水洗い、下地調整の上 ウレタン塗膜防水新設 (X-1 機械式固定工法)
ヘ		空調機架台：コンクリートW4500×D3800×H230	水洗い、下地調整の上 ウレタン塗膜防水新設 (X-2)
ト		空調機架台：コンクリートW980×D680×H260	水洗い、下地調整の上 ウレタン塗膜防水新設 (X-2)
チ		屋外空調機仮撤去復旧：W760×D760×H1660 空調機架台：コンクリートW900×D900×H240	水洗い、下地調整の上 ウレタン塗膜防水新設 (X-2)
リ		公共基準点 ステンレスボックス仮撤去：W300×D300×H300	復旧、周囲シーリング (MS-2) 10×10
ヌ		縦引き錆鉄製ドレンφ100撤去 上皿撤去	縦引き改修用ドレン新設：モルタル補修 アルミ製 ストレーナー新設
ル		横引き錆鉄製ドレンφ100撤去 上皿撤去	横引き改修用ドレン新設：モルタル補修 アルミ製 ストレーナー新設
	★	ステンレス製脱気筒撤去 (5箇所)	ステンレス製脱気筒新設 (5箇所)
	★		ステンレス製脱気筒新設 (2箇所)
ヲ		水切：アルミ水切撤去 (50×70)	水切：アルミ水切新設 (50×70)
ワ		笠木：アルミ笠木仮撤去復旧 (350×50)	
カ		丸環：SUS 既設のまま	根元周囲シーリング (MS-2) 10×10
ヨ		物干し場仮撤去復旧 (コンクリート基礎共) 菱形金網撤去：#10 φ3.2×50	菱形金網新設：#10 φ3.2×50
タ		コンクリート平板仮撤去復旧 (450×450×20) 276個 取付金具及び緩衝材共	
R---		SUSラッキング 既設のまま	
レ---		屋外空調機 既設のまま	
---E---		電気配管 既設のまま	
---G---		ガス配管 既設のまま	
---R---		冷媒配管 既設のまま	
---D---		ドレン配管 既設のまま	
ソ---		配管架台仮撤去復旧	

屋外空調機仮撤去復旧：基礎有り (冷媒 R410A 12.1kg) 冷房14.0KW、暖房16.0KW

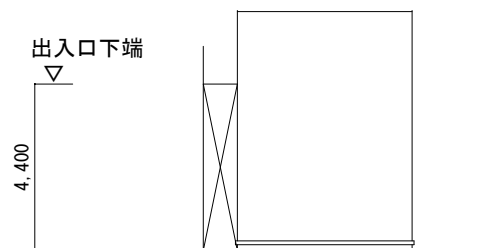


事務所名	株式会社 I S H I D A 設計	公立春日井小牧看護専門学校屋上防水改修工事	5
一級建築士事務所	愛知県知事登録 (いー6) 第11962号	塔屋屋根平面図	
一級建築士登録	第137135号 石田欽司	春日井市建設部施設管理課	

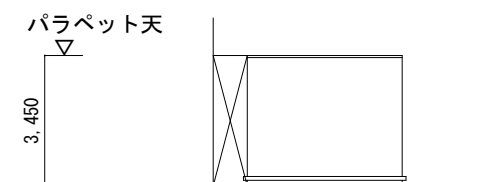
改修前																																			
																																			
A 断面詳細図		1/30		B 断面詳細図		1/30		C 断面詳細図		1/30		D 断面詳細図		1/30		E 断面詳細図		1/30		F 断面詳細図		1/30		G 断面詳細図		1/30		H 断面詳細図		1/30		I 断面詳細図		1/30	
改修後																																			
																																			
A 断面詳細図		1/30		B 断面詳細図		1/30		C 断面詳細図		1/30		D 断面詳細図		1/30		E 断面詳細図		1/30		F 断面詳細図		1/30		G 断面詳細図		1/30		H 断面詳細図		1/30		I 断面詳細図		1/30	
改修前																																			
																																			
J 断面詳細図		1/30		K 断面詳細図		1/30		L 断面詳細図		1/30		M 断面詳細図		1/30		N 断面詳細図		1/30		O 断面詳細図		1/30		P 断面詳細図		1/30									
改修後																																			
																																			
J 断面詳細図		1/30		K 断面詳細図		1/30		L 断面詳細図		1/30		M 断面詳細図		1/30		N 断面詳細図		1/30		O 断面詳細図		1/30		P 断面詳細図		1/30									
事務所名 株式会社 I S H I D A 設計																	公立春日井小牧看護専門学校屋上防水改修工事			6															
一級建築士事務所 愛知県知事登録（いー6）第11962号																	詳細図																		
一級建築士登録 第137135号 石田欽司																	春日井市建設部施設管理課																		



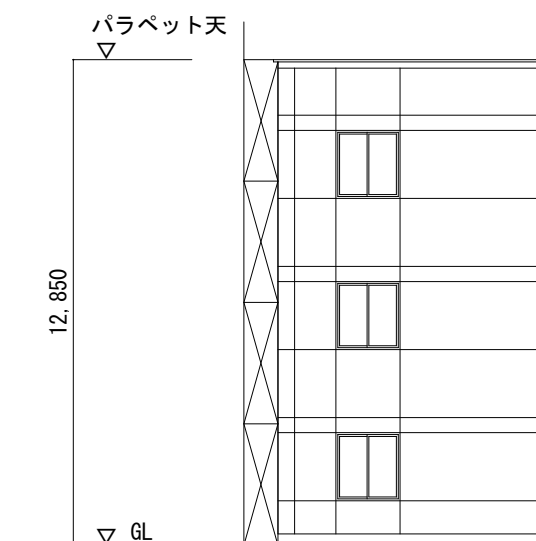
PH平面図 S=1/200



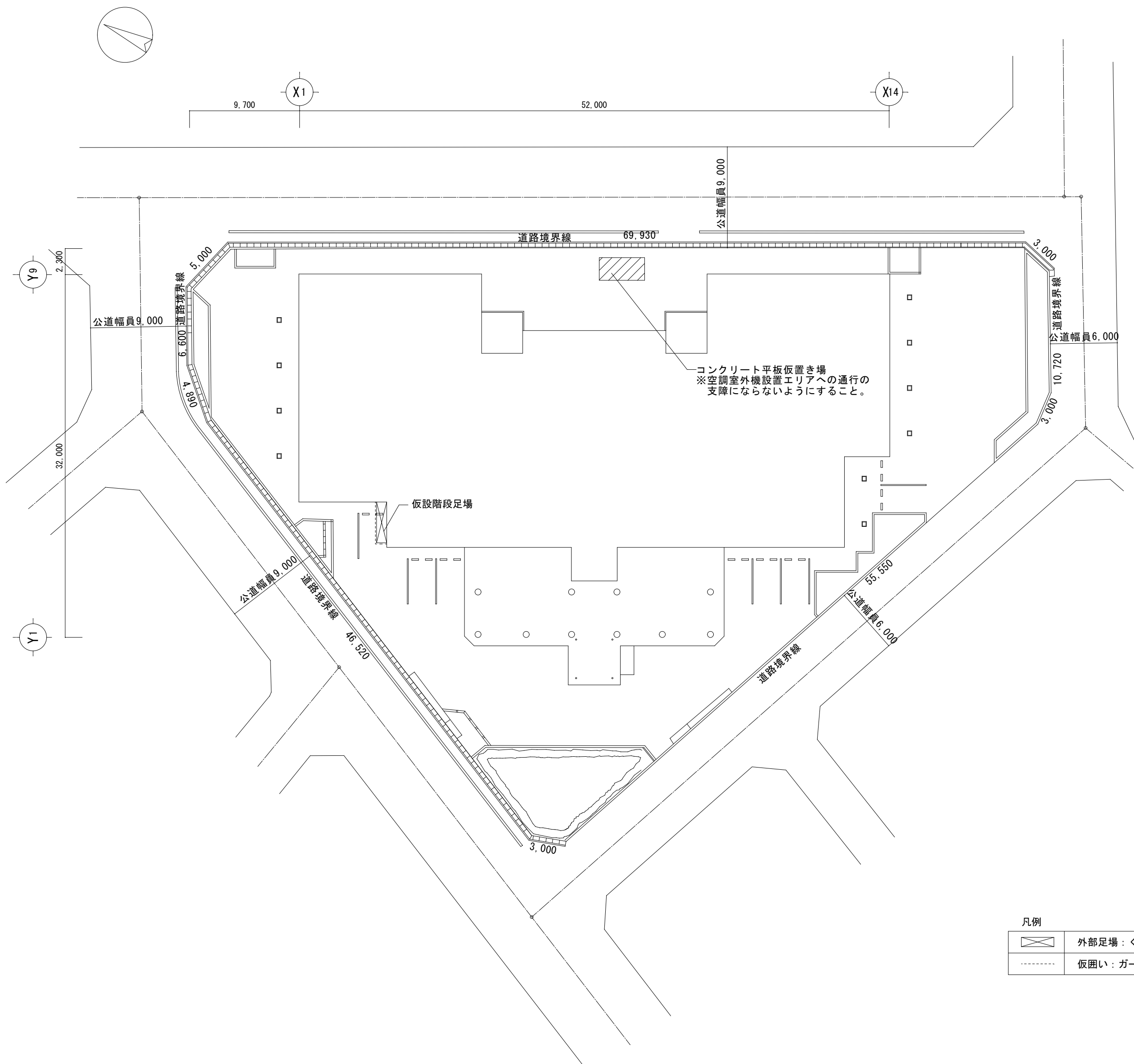
PH階段室立面 S=1/200



PH機械室立面 S=1/200



立面図 S=1/200



参考仮設図 S=1/300

凡例	
	外部足場：くさび緊結式
	仮囲い：ガードフェンス (H=1800)

事務所名	株式会社 I S H I D A 設計	公立春日井小牧看護専門学校屋上防水改修工事
一級建築士事務所	愛知県知事登録 (いー6) 第111962号	参考仮設図
一級建築士登録	第137135号 石田 欽司	春日井市建設部施設管理課